

講談師

きょくどう こなんりょう

五代目 旭堂小南陵 氏

2001年、旭堂小南陵（四代目・旭堂南陵）に入門、小二三（こふみ）と名乗る。OL、俳優を経て講談師に。2016年、国立文楽劇場で五代目旭堂小南陵を襲名。文化庁芸術祭新人賞、八尾市文化新人賞、大阪文化祭賞などを受賞。2019年、大阪市此花区に講談中心の演芸場「此花千鳥亭」をオープン。

定期会やYouTube番組配信、声優イベントMC等、さまざまな企画で講談および演芸の魅力を発信している。

講談は、**演者がたった一人**で物語を紡ぐ語り芸であり、演芸です。軍記物、漫遊記、一代記など古典から新作まで幅広い作品が演じられます。演奏や音楽のない中、言葉と語りで想像力を刺激します。関西を拠点にする**講談師・旭堂小南陵さんの実演と、フリージャーナリスト・講談作家の大谷邦郎さんの解説で、その魅力に触れてみませんか？**

実演家講演会 「講談の魅力」

演芸フィールドワークの授業を学内公開いたします

解説 大谷 邦郎 氏

元・MBSラジオ報道部長、宣伝部長。
現在はフリージャーナリストとして活躍。
ダイバーシティをテーマにした著作多数。
また、「女性起業家応援番組」や「就活番組」などのラジオ番組でMCも務める。
追手門学院大学・上方文化笑学センター、客員研究員。「講談作家」でもある。

参加費
無料



2022年12月2日（金）3限 13：45～15：30

会場：総持寺キャンパス 4階A481

対象：追手門学院関係者 [定員60名]

（学生・大学院生・教職員など）

お申込はこちら

コロナ感染対応のため
座席指定を行います
必ず事前にお申込を！



お申込みURL(webフォーム)

<https://ws.formzu.net/fgen/S184569168/>